



## 福岡で武雄の焼き物の魅力を発信！ 合同窯元市「タケオバ」を開催

武雄市商工会・武雄市商工会窯業部会では、2月12日（水）～2月16日（日）までの5日間、福岡市の天神地下街イベントコーナーにて合同窯元市「タケオバ」を実施いたします。

今回で3回目の開催となる「タケオバ」では、魅力的な武雄の焼き物を「タケオモノ」として福岡都市圏の方々にPRいたします。

今回「タケオバ」には武雄市山内町の窯元を中心に市内の魅力的な9窯元が出展し、ライフスタイルがさらに充実する逸品が並びます。作家本人と会話を楽しみながら作品をお選びいただくことができます。



- 【開催日時】 令和2年2月12日（水）～2月16日（日）  
各日 11:00～19:00（最終日のみ17:00まで）
- 【開催場所】 天神地下街 1番街イベントコーナー  
（福岡市中央区天神2丁目地下3号）
- 【主催】 武雄市商工会窯業部会・武雄市商工会
- 【出展窯元】 全9窯元（武雄市在住）

窯元名 (作家名)	器	作家からのコメント
一峰窯 (江上 拓也)	磁器	有田焼の技法を生かし、白磁に染付や染錦の絵柄を施した普段使いの器を作っています。多種多様な形状や絵柄の中から、その日の用途・気分にあわせてお使いいただけます。
亀翁窯 (古賀 末廣)	陶器	伝統的な印花文様をつかいながら現代的な器に施したものや、石をつかった"たたき技法"を用いた花器、若い女性にも目を向けたピアス・イヤリングなどを見ていただきたいです。
くろかみ窯 (小野 元紹)	陶器	くろかみ窯は、3連式の登り窯で茶道具、日用食器、大物の壺や鉢など灰をかぶった窯変の作品を作り、伝統的な武雄焼の技法を継承しています。
光峰窯 (山田 義男)	磁器	花器を専門に夫婦で作陶しています。大小様々な作品は全て手作りで、個性的な作品を心がけています。本格的な生け花作品用の花器から、気軽な花遊び、アレンジ用の花器まで、生活の彩りのお手伝いができる様、日々作陶しています。
そうた窯 (諸隈 直哉)	磁器	毎日使っても飽きがこない器をコンセプトに、ロクロ目など手に馴染み使いやすい形。そして、絵付けは染付を中心に古典柄をモダンにアレンジした手描き文様が特徴です。手作りの器ならではのぬくもりを感じて頂ければ幸いです。
東馬窯 (馬場 宏彰)	陶器	地元、武雄の天然原料を用いて日常食器を中心に作陶しております。この機会に日々の生活に武雄の器を是非ご利用下さい！
中島陶芸 (中島 和雄)	磁器	田舎の詩というテーマで器の中に動物や野の花等を織り込み、食卓が少しでも明るくなるように日々作陶に精進いたしております。
葉月窯 (田島 葉子)	磁器	女性ならではの野草・花をモチーフとした手描きの器をつくっております。日々の暮らしに少しでも癒やしのお手伝いできたら幸いです。
綿島康浩陶工房 (綿島 康浩)	陶器	武雄地区に伝わる伝統技法の三島手を使い、新しい表現を試みております。

本件に関するお問い合わせ

●武雄市商工会 山内事務所 担当/宮崎

TEL: 0954-45-2505 FAX: 0954-45-2443 E-mail: e-miyazaki@sashoren.or.jp